

竜門ダムに 感謝する日の制定を

青木照美議員



青木 竜門ダムによる国営かんがい排水事業のおかげで田植えも安心してすることが出来る。地表水が少ないう本市においては、ダム水は貴重な財産である。国においても本年「水循環基本法」が成立した。熊本県も「地下水保全条例」を制定し、さらには「地下水と土を育む農業の推進」を基本理念とする条例を本年度中に制定する予定だ。水田を活用した地下水かん養や肥料・農薬の削減などを強化し、環境に配慮した農畜産業を後押しする計画である。

このように「水」は市民の貴重な財産であり、公共性の高いものであるため、竜門ダムの最大の受益地である合志市が中心となって「竜門ダムに感謝する日」の制定を目指して努力していただきたい。以上の観点に立ち、次の3項目について質問する。

- 一、竜門ダムが本市農業に与えた影響
- 一、今後のメンテナンス計画
- 一、「竜門ダムに感謝する日」の制定

農政課長 本市農業に与えた影響に

については、地下水利用施設をダム取水に転換したことで、取水費の節減が図られ、生産が安定し作付けできる農作物の選択幅が広がっている。また地下水のかん養にも貢献し、竜門ダム用水がかかせないものとなっている。今後のメンテナンスについては、老朽化した施設を平成33年以降10年間をめどに改修し、平成47年以降9年間でパイプラインの全面更新の計画である。220億円程かかる。竜門ダムに感謝する日の制定については、菊池市伊倉にかかっている豊潤橋で10月下旬、放水が行われている。



そういう行事も含めて、担当課長会議の中で、議案として取り扱うよう提案したい。

雇用創出にあらゆる

知恵・発想を！

濱口 正曉議員



濱口 合併して8年、人口は6,000人強増えているが人口ピラミッド（年齢別分布）を見る限り、20〜24歳代の若者人口減少及び65歳以上の高齢者の比重が増えている。元気な合志市維持のために「雇用の創出」が、今必要と思うが対応策は。

商工振興課長 平成22年中小企業振興条例を策定し、地場企業の経営安定を図っている。また、10年後の要介護者は今の2倍になると推測され、新たな福祉ビジネスに向けて国の補助事業等を活用し、支援を行ってきたい。

市長 雇用の場と住みやすい環境の合致へ向け、さらに企業化しやすい市となる諸施策を展開して行きたい。**政策部長** 新しい仕組みとして、地域の人が自分たちの地域で福祉ビジネスを起こす活動に対しては市として全面的に協力する姿勢である。

濱口 800年の歴史を有する合志市で、歴史遺産をテーマとした観光資源の創出、さらに菊池恵楓園における「人権・差別」の歴史を生きた教材、学びの観光事業として捉える

雇用の創出は考えられないか。

政策課長 現在実施している歴史探訪と郷土料理をセットとした「ふるさと探訪めぐりバス」を市外向けとした観光資源へ、また御代志区開発では基本的人権が尊重され、偏見や差別のない住みよい社会のモデルとなるエリアとして雇用の創出を図ればと考えている。



福祉ビジネス

健康福祉部と社協の連携を！

濱口 市より委託の事業展開を、ふれあい館、みどり館等の拠点活動から各地域の少人数活動へ広げて市民自らの健康づくり体制ができないか。**高齢者支援課長** 独りでは難しいが、グループなら継続し易いということ、支援委員の養成・予防のための健康づくりを検討している。

いびこ頑張れ！

来海 恵子議員



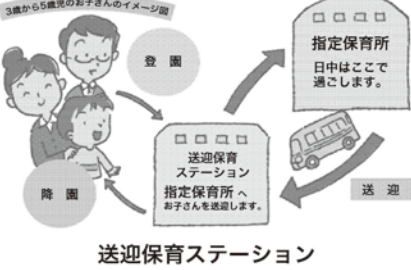
来海 昨年9月に送迎ステーションと保育コンシェルジュについて一般質問を行い、検討するとあったが、検討されたのか。

子育て支援課長 保育送迎ステーションについては、具体的な検討はまだ行っていない。南部地区と北部地区の人口差の激しい本市においては、各保育所において適正な人数を確保する有効な対策と認識している。ただ、現状での待機児童対策としては、絶対的に認可保育園の定員数が不足している。まず、園の新設や定員増による定員数の確保が急務と考えており、現在策定中の「子ども・子育て支援事業計画」を検討する中で考えたい。保育コンシェルジュについては、保護者のニーズと保育サービスと適切に結びつけるためには、保育を希望する保護者の相談に応じ、個別のニーズや状況を把握し、適切なアドバイス等を行う専門員の配置が必要だと考えている。認可保育園長会と協議を行い、新年度から試験的に業務が行えるよう、適当な人材

の確保等についてお願いをしている段階である。

来海 ニーズ調査には、保護者の悲鳴がいつぱい入っている。それをわがまと言ってしまうはそこで終わる。毎年4月に、「保育園に空きがあるのに入れない」現状がある。入園申込書には6園まで希望できるが、保護者は近くの保育園しか希望しない。しかし、たとえば杉並台から北部地区の保育園送迎は、朝夕ラッシュですごく負担がかかる。「希望しない」のではなく「無理」である。保育園を新設するのと並行して、送迎ステーションを設けて、今働いて

いる保護者の負担を軽くすべきだと思う。毎月園長会が開かれていてのだから早急に議論すべき。



送迎保育ステーション

まちづくり班の 役割とは？

上田 欣也議員



上田 まちづくり戦略室の役割は終わったのか。まちづくり班の役割とは合志市の顔を作ることか。

政策課長 終わったのではなく、発展的な形で政策課を組織した。まちづくり班は重点区域土地利用計画の具現化を今後進めていく。

上田 空き家条例の検討は。

総務課長 国の特別措置法案の成立を待つ必要な予算措置や制度設計を行う予定だったが、今国会の提出が見送られた。

上田 クラッシーノで取り組む事業に空き店舗・空き家バンク的なものも入るのか。

商工振興課長 空き家対策の事業として入っている。

上田 商工会でも本年度事業として取り組む機運が高まっているが。

商工振興課長 所有者等の同意が得られる事案があれば、クラッシーノや商工会に情報等を提供しながら、うまく活用できるような仕組みを取っていきたく考えている。

上田 市長の所信表明で、菊池恵楓

園の将来構想の実現に向け、国・県との定例的協議の場を設けることになったとのことだが、それぞれの部署が協議の場に出るのか。

福祉課長 正式な協議会を今年の8月をめどに立ち上げる準備を行っている。それにあたり、国は厚生労働省医政局国立病院課国立ハンセン病療養所管理室、県は健康福祉部健康局健康づくり推進課が対応することになっている。

上田 御代志駅周辺に都市中核拠点の設けること、人権尊重の偏見や差別のないまちづくりを進めるというコンセプトが、大手のコンサルタントに理解してもらえるか。

政策部長 本

当に顔となる地域を作りたい。民意を反映した素晴らしい絵が描けるように頑張りたい。



御代志駅前